

Beyond KUSS , 2020 !!

卒業後のステージ 6回生進行形(その3)

夏季休業開始まで残り1週間となりました。夏季休業中、どのような「学び」を進めていくか、見通しはできていますか。卒業後のステージ、「第1志望」の説明をできるようになりましたか。夏季休業開始前後に保護者を交えた面談があります。その際に、話題となる主な項目を紹介します。これらの項目が全員の話題となるとは限りません。卒業後のステージ、「第1志望」はそれぞれ異なります。そして、そこまでのルートも異なります。

- 1 「第1志望」 現在、自分が考えている卒業後のステージ、「第1志望」について説明できますか。中等教育学校7年生を希望する人はいないでしょう。6回生が、卒業後のステージ、「第1志望」を考えることは、最上級生としての当然のことであり、自分にとっての責務です。自分が大切にしている条件、家族が希望する条件、悩むこともあるかもしれません。本校は「第1志望」設定の支援を指導の軸にしています。
- 2 「第1志望」と今の自分 「第1志望」に対して今の自分がどの位置にあるのか、説明できますか。これまでの「学び」を振り返り、今の自分から「第1志望」はどのように見えていますか。その距離や方向をしっかりと把握・理解することが、「第1志望」に向かって前進できる夏季休業にするための第一段階です。
- 3 「第1志望」突破のための「学び」 「第1志望」突破のために必要な「学び」について説明できますか。夏季休業は自身の弱点・課題を克服するための絶好のそして最後の機会になります。この期間にどのような「学び」を自覚的に行うかが、実力向上の鍵を握ります。受験産業を利用するだけで実力向上がかなうなら、本校だけでなく全国の多くの受験生がハッピーエンドになるはずですが、しかし、現実には厳しいです。夏季休業中に取り組むべき「学び」をしっかりと考えましょう。本校は「第1志望」突破の支援を指導の軸にしています。
- 4 体調管理 これまで以上に「第1志望」突破に向けて全力で学習に取り組むことと思います。しかし、無理・無茶な学習は体調を崩すことが多いです。夏季休業中、生活のリズムを維持できるかが体調管理のポイントです。規則正しい生活を心がけましょう。

世間の情報について考える

「(6回生の受験する)2020年入試は最後のセンター試験、翌年から共通テストに変わるので浪人すると不利という意識が働き、志望動向は安全志向が高くなる」という情報が出回っています。6回生はこのような情報をどのように受け止めているのでしょうか。

共通テストでの大きな変化は、英語の民間試験利用、国語・数学の記述問題の2点です。これに加え、高大接続システム改革として、文部科学省は多面的評価を積極的に行うことを大学に求めています。共通テストに変わっても、教科書の内容に変更はありませんから、学習の累積がそのまま実力向上につながります。これらが6回生にとって不利になる材料はどこにも見当たりません。逆に多面的評価導入はプラスに働く可能性が非常に高いです。

浪人を勧めることはありません。しかし、本校は受験を「生徒が成長する重要な機会」ととらえています。積極的にチャレンジすることを勧める姿勢が本校の基本です。受験を成長の機会として考えることが、「納得」できる受験の第一歩になります。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS , 2020 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。